

お題「プラス」五月句会互選	とびきりの笑顔を添えて出す新茶	広子
お題「ニュース川柳」（連記）八木哲子選	ともかくも豊作祈る米不足	アキラ
お題「慌てる」（共選）田中純一選	信号の向こう同じ服着た若い美女	広子
お題「慌てる」（共選）山神きよな選	慌てぬよう大事に過ごす残りの日	哲子
お題「たっぷり」（共選）小妻健一選	妻の留守ソースしよう油をたっぷりと	英二
お題「たっぷり」（共選）近藤郁子選	好きなもの好きなだけ食べこのボディ	広子

課題吟 今月の秀句

お題「プラス」五月句会互選	とびきりの笑顔を添えて出す新茶	広子
お題「ニユース川柳」（連記）八木哲子選	ともかくも豊作祈る米不足	
お題「慌てる」（共選）田中純一選	信号の向こう同じ服着た若い美女	アキラ
お題「慌てる」（共選）山神きよな選	慌てぬよう大事に過ごす残りの日	広子
お題「たっぷり」（共選）小妻健一選	お題「たっぷり」（共選）近藤郁子選	英二
妻の留守ソースしよう油をたっぷりと	好きなもの好きなだけ食べこのボディ	広子

備蓄米アラント米を祭り出し
空振りも心に響く長嶋さん
草野球四番サードの奪い合い
3ばかり野原を駆ける背番号
二万円よりお米クーポン券欲しい
市街地に旅客機落ちてくるリアル
朝ドラの戦時未来へメッセージ
始まりは自衛のためと言う戦
振り向けば心は無縁仏さま
気に入りの景色先妣の骨を撒く
心臓を開き閻魔が表立つ
夜叉になるなりそこなつて虫になる

なにげない言葉	一つが胸に傷	基
つまづいてこけぬ自分を一人ほめ	幸福	弘
幸せは悩みがなくて寝れる夜	喜	喜
事故時のスローモーション止められず	悲	悲
核よりも米が先だと知る日本	悲	悲
トランプによく似た総理居た昭和	悲	悲
顎眞面目に鏡の顔を見て暮らす	悲	悲
肩書を取れば楽らく家族葬	悲	悲
はだかまりていねいに解き今日は晴れ	喜	喜
御仏飯週末だけはトーストで	悲	悲
スマホに子守りさせてママ友ランチする	悲	悲
五十年一緒にいてもまだ他人	悲	悲
はびこりてうつを根こそぎ草むしり	悲	悲
現し世を恙なくして梅雨最中	悲	悲
うふふふふ後は言えないご想像	悲	悲
紫陽花が開きぼさつが顔を出す	悲	悲
ちさと	義 雄	基

佳 佳 佳
たつぶりのお湯に首までほっこりときよな
好奇心順番待ちの本の山 ミ チ
妻の留守ソースしよう油をたつぶりと
今じやもうたつぶりよりも美味がいい 英
軸 健 一

自由吟 野々村アキラ選
朝夕に挨拶ちゃんと大工さん
読めないねキラキラネーム土俵でも
殺し合いやつてくれ離れ小島で
やめてよねゴザイマスなど石破さん

たらせて）呉れます。そんな「みつをの詩」を慈雨に例えた作者の日常が羨ましく偲ばれます。

推薦十句 森里えいじ選

セルフレジ眼鏡外して深呼吸

妻の留守ソースしよう油をたっぷりと

幸せは悩みがなくて寝れる夜

覗覗目に鏡の顔を見て暮らす

わだかまりていねいに解き今日は晴れ

ささやかな暮らし揺るがす米不足

元気だね言つて言われて老いの友

目標はちょっと緩めに立てる癖

衣更えまずユニクロに出かけます

傘忘れ妻の又かに天仰ぐ

英二

基義

弘雄

乃り子

アキラ

七月二十一日（月）七月句会 十二時四十分開場
十三時互選開始 南集会所
「ビール」互選 「ニュース川柳」（連記）乃り子
「沈む」ミチ えいじ 「やつぱり」基弘 千楽
各二句 自由吟アキラ四句 「推薦十句」英二
事前投句〆切七月十九日（土）十五時
五七五で日々の想い・喜怒哀楽を
楽しく詠んでいます

新入会員、いつでもどうぞ
入会金無し 会費月百円
誰でもできます

句会 每月第3月曜日 十三時
会場 いきいきホール二階

*投句も歓迎です 電話ください

お問合せ

原 広子（79・0061）

野々村アキラ（090・6961・1292）